MASPRO

屋外（内）用 UHFミキサー（家庭用）

UHF MIXER

混合周波数 470～770MHz + 470～770MHz
（UHF + UHF）

MXHUD

取扱説明書

DIGITAL デジタル放送対応

本器は，受信感度を上げるため，2本のアンテナで同じ放送波を受信するスタック用としても使用できます。

- UHFブースターに電源を供給できる電流通過機能を内蔵した，UHFとUHFを混合するためのミキサー（混合器）です。
- 各入力と出力の間は，電流通過スイッチによって，電流通過をON/OFFできます。

全端子電流通過型
電流通過スイッチ付（入力1，2）
入力レベル調整付（入力2）

スタックで使用するときのご注意

- ケーブルは，同じ種類で，同じ長さにしてください。
- アンテナとミキサーの中間に，他の機器は接続しないでください。
- 電流通過スイッチは「**OFF**」，入力レベル調整は「**0dB**」に設定してください。

ご注意

- 入力側にUHFブースターを接続するとき，電源がAC24V方式のブースターを使用しないでください。必ずDC15V方式のブースターを使用してください。
- 電流通過スイッチや入力レベル調整は軽く操作してください。力を入れすぎると，こわれることがあります。
- 各端子をよく確認して，間違えないように接続してください。

各部の名称と機能

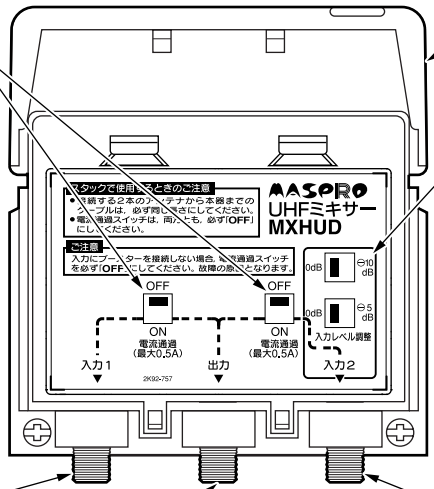
電流通過スイッチ

（最大0.5A）

- 入力1，入力2に接続したブースターへ電源を供給する場合，「**ON**」にします。
- 出荷時は「**OFF**」になっています。

ご注意

ブースターを接続しない入力の電流通過スイッチは，必ず「**OFF**」にしてください。「**ON**」にした状態で，直接，UHFアンテナに接続すると，ショートして故障の原因となります。



フタ

入力レベル調整

（入力2）

- 電波が強いときは「⊖**5dB**」，「⊖**10dB**」または「⊖**5dB**」＋「⊖**10dB**」（⊖**15dB**）に切換えてください。

（下記「**電波が強いときのテレビ画面（デジタル放送）**」をご覧ください。）

- 出荷時は「**0dB**」になっています。

入力1端子　出力端子　入力2端子

電波が強いときのテレビ画面（デジタル放送）

- 出力端子にブースターを接続した場合，右記の症状が画面に出ることがあります。
- 症状が画面に出たときは，
  ①ブースターの「**入力レベル調整**」と「**利得調整**」で，ブースターの出力レベルを下げてください。
  ②本器の「**入力レベル調整**」を「⊖**5dB**」，「⊖**10dB**」または「⊖**5dB**」＋「⊖**10dB**」にしてください。

デジタル放送の場合，電波が弱すぎても強すぎても，同じ症状になります。

モザイク状のノイズ

ブラックアウト

規格表

各入力↔出力 電流通過（スイッチ付），電流容量 0.5A（DC15V）
入・出力インピーダンス：75Ω（F型コネクター）

MASPRO

伝送周波数帯域 *Frequency Range*		通過帯域損失 *Insertion Loss*		端子間阻止量 *Isolation In-to-In*	入力レベル調整 *Input Level Control*		VSWR *Voltage Standing Wave Ratio*	外観寸法 *Dimensions* H×W×D	適合マスト径 *Adaptable Mast Diameter*
入力1	入力2	入力1	入力2	入力1－入力2	入力1	入力2			
470～770MHz		4.5dB以下		18dB以上	—	0, ⊖5, ⊖10, ⊖15dB切換	1.8以下	86×92×52mm	22～48.6mm

マスプロの規格表に絶対うそはありません。保証します。

付属品

F型コネクター（5Cケーブル用）……3個　　防水キャップ……3個

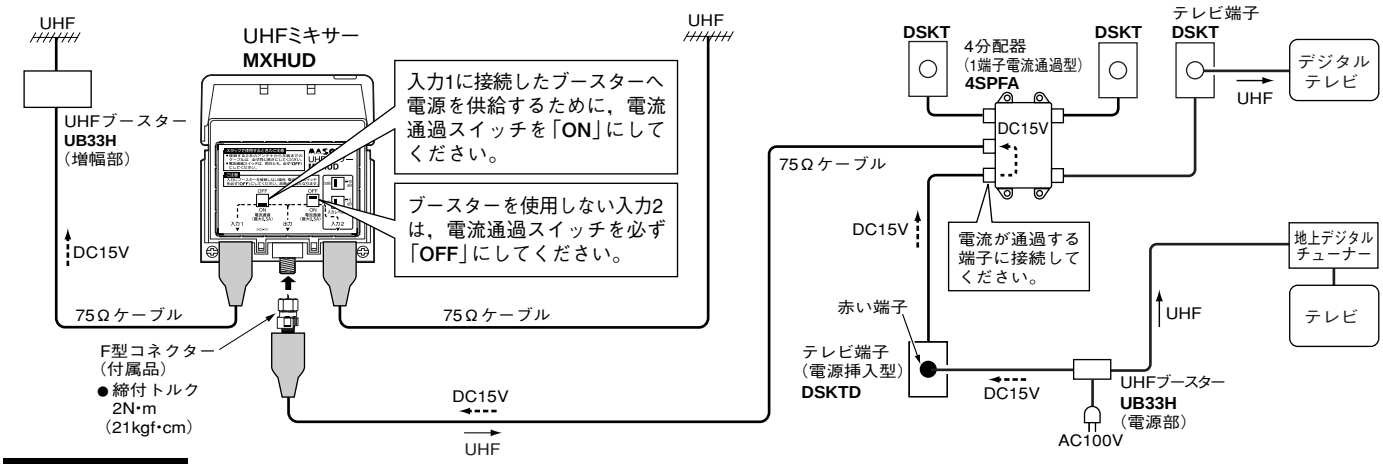
DIGITAL デジタル放送対応

各種デジタル放送を，より高画質で見るために，妨害電波の影響を受けにくい，高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している，信頼のマークです。

MASter of PROduction 生産の覇者

接続例

UHFブースターを使用しない受信システムにも対応できます。

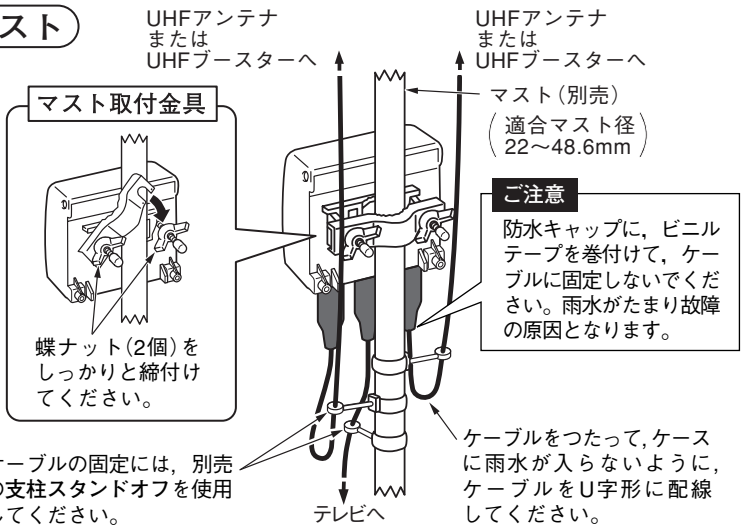


取付方法

⚠注意

- 取付工事を行うときは，落下防止のため，ネットを張ったり，本器や工具を固定物にヒモで結ぶなどの安全対策をしてから作業してください。
- 台風や大雪などの後は，ケース・取付金具・マストなどに異常があったり，蝶ナットなどがゆるんだりしていないか，必ず点検してください。また，本器が破損・変形した場合，新しいものと交換してください。そのままにしておくと，ケースや取付金具などの部品が，破損・落下して，けがや建造物に損害を与える原因となることがあります。

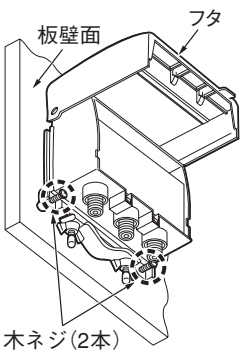
マスト



板壁面

①フタを開けて，ケースに付いている木ネジ(2本)で，板壁面に取付けてください。

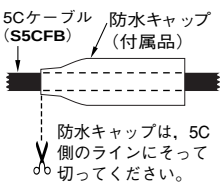
②板壁面への取付後，ミキサーケースのフタをパチンと音がするまで，しっかりと閉めてください。



F型コネクターの取付方法

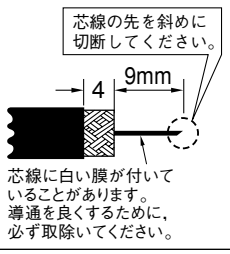
- 接触不良やショートを防ぐため，コネクターはていねいに取付けてください。
- 付属のF型コネクターは5Cケーブル用です。

①ケーブルを付属の防水キャップに通してください。



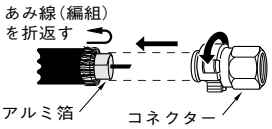
②ケーブルの加工

（加工寸法は原寸大です）



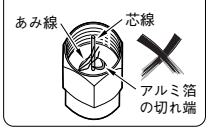
③コネクターの取付け

1. あみ線(編組)を折返してください。
2. コネクターの内側にアルミ箔が入るように，アルミ箔の巻付けられている方向にコネクターを回しながら，ていねいに押し込んでください。



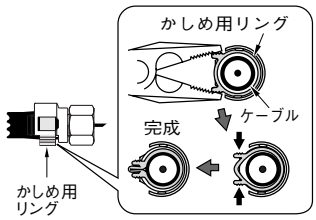
あみ線・アルミ箔のショートに注意

あみ線(編組)やアルミ箔の切れ端は，取除いてください。芯線に接触するとショート状態になり，テレビを見られなくなります。



④かしめ用リングをペンチで圧着

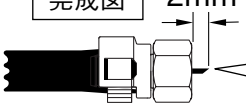
コネクターが抜けないように，しっかりと圧着してください。



芯線の長さは，必ず2mmにしてください。

芯線が長すぎると，コネクターが破損して機器が故障します。

完成図



芯線は，まっすぐにしてください。

芯線が曲がっていると，ショートして機器が故障します。

製品向上のため 仕様･外観は変更することがあります。

地デジをすべての人に届けたい
＝マスプロ電工＝

本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80

技術相談 TEL名古屋 **(052) 805-3366**
受付時間 9～12時，13～17時
(土･日･祝日，当社休業日を除く)

インターネットホームページ www.maspro.co.jp

技術相談以外は，お近くの支店･営業所にお問合わせください。

営業部 支店･営業所

首都圏電材(営)	(03)5469-5521	北九州	(093)941-4026	名古屋(支)	(052)802-2233	前 橋	(027)263-3767
首都圏(シ)	(03)3499-5632	下 関	(083)255-1130	津	(059)234-0261	水 戸	(029)248-3870
西日本(シ)	(082)230-2359	広 島(支)	(082)230-2351	岐 阜	(058)275-0805	宇都宮	(028)636-1210
中日本(シ)	(06)6632-1144	松 江	(0852)21-5341	豊 橋	(0532)33-1500		
北日本(シ)	(022)786-5062	岡 山	(086)252-5800	静 岡	(054)283-2220	仙 台(支)	(022)786-5060
福 岡(支)	(092)551-1711	松 山	(089)973-5656	松 本	(0263)57-4625	郡 山	(024)952-0095
沖 縄	(098)854-2768	高 知	(088)882-0991	福 井	(0776)23-8153	盛 岡	(019)641-1500
鹿児島	(099)812-1200	高 松	(087)865-3666	金 沢	(076)249-5301	秋 田	(018)862-7523
宮 崎	(0985)25-3877	大 阪(支)	(06)6635-2222	関 東(工)	(03)3499-5631	青 森	(017)742-4227
熊 本	(096)381-7626	姫 路	(079)234-6669	東 京(支)	(03)3409-5505	札 幌	(011)782-0711
長 崎	(095)864-6001	神 戸	(078)231-6111	新 潟	(025)287-3155	釧 路	(0154)23-8466
		京 都	(075)646-3800	横 浜	(045)784-1422	旭 川	(0166)25-3111
		東 海(工)	(052)804-6262	八王子	(042)637-1699		
				千 葉	(043)232-5335	(営)：営業グループ	
				さいたま	(048)663-8000	(シ)：システム営業グループ	
						(工)：工事グループ	

AUG.,2010

MASter of PROduction
生産の覇者

2K56-422
KW(B)-08-5422-1C